

オンリーワン

バリアフリー
ペーパー
10月号
平成21年10月20日発行
偶数月発行

この機関紙は、西条市障害者相談支援センターがパソコン就労をめざす障害当事者グループ「オンリーワン」に編集を委託し、協同で作成したものです。



日増しに秋の深まりを感じる今日このごろですが、みなさんいかがお過ごしでしょうか？私事です1年間の育児休暇を終え、仕事に復帰させていただきました。久々にオンリーワン作成と一緒に携わらせてもらい、メンバーと協働する楽しさを感じました。読者の方からもご意見や感想等いただければ作成しているメンバーの励みになるだけでなく、より多くの方の想いが詰まった機関紙ができるのではないかと感じます。

今後みなさんに「読みたい！」と思ってもらえるような機関紙を目指して努力いたしますので、よろしくお願いたします。（支援センター 津島）

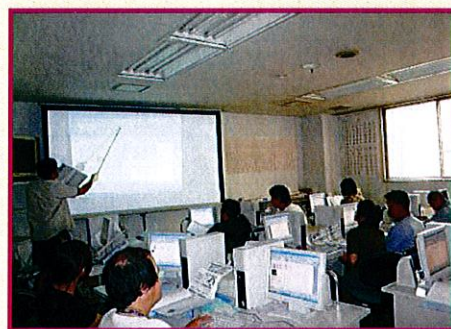
障害者パソコン講習会が始まりました！！

8月28日に第1回目の障害者パソコン講習会を開催しました。講師は当事者グループオンリーワンメンバーに依頼し、ワード・インターネットなど基本操作について全8回を開催しています。

講師をされた高須賀さん、一色さんに講師をしてみたの感想を聞いてみました\(^~^)/

🌸 講習初日の講師担当で緊張し、説明するペースが多少早くなり、想定時間よりも早めに終わりましたが、うまくできたと思います。まだ講習も残っているので気を抜かず頑張りたいです。（高須賀）

🌸 正直な所、今はほっとしています。準備不足ということもあり、みなさんの授業態度を見てみると、意図したことが十分に伝わらなかったのではと思います。改めて思ったのは自分が本当に理解することと、人に教えることは、まるっきり違うということです。これを糧にして経験を積んで次は頑張りたいと思います。（一色）



第2回目の講習の様子（中央公民館）

10名の方が参加され、休憩時間も休まず学習されるほど熱気のある講習となっています！

この講習がパソコンの学習だけでなく仲間作りのきっかけや情報交換の場になればいいなと思っています♪

（支援センター津島）

（イラスト しんすけ）



みんなが楽しく聴ける ♪♪

ぶらっと (地域の情報)

バリアフリーピアノコンサート

～「熟年コミュニティせとうち」を取材～



高齢者や難聴者の方にも聞きやすいよう音の加工が施されたコンサートが、9月11日「熟年コミュニティせとうち」で開催されました。お年寄りに人気の唱歌など、ピアノ演奏が全14曲。バリアフリー音楽の考案者伊川さんが音楽を操作することで、耳の不自由な人にも心地のよい音が響き、訪れた80人みんなが楽しめるコンサートとなりました。



バリアフリーコンサートの特徴を紹介します。

年齢を重ねると、周波数の高い音が聞こえにくくなるという傾向があります。考案者の伊川さんは、高齢者や耳の不自由な方の聞こえ方を研究し、音源に近い音を届ける技術として、電子的IMLをバリアフリー化技術に応用しています。

◎会場にはこんな工夫が・・・

- ①音を装置に送る為のマイクをピアノに設置。
- ②高音を跳ね返す装置を設置。
- ③強すぎる音を吸収するためのカーペットを設置。



これらの装置と特殊な技術で高齢者や難聴者にも心地のよい音が提供されます♪。

新居浜のイオンショッピングセンターでは150名の方の前で演奏し嬉しい声を掛けてもらったとのこと。各地でバリアフリーコンサートを開催し、地域の高齢者等に楽しんで頂く活動を続けておられます。



コンサートの風景



【音を操作する伊川さん】

「市内初のバリアフリーコンサートで、地域の高齢者等に聞きやすく加工した生の音楽を親しんで頂くと同時に、こうした活動を全国に広めるきっかけにしたい」と熱く語る考案者の伊川茂樹さん。

美しい音色を奏でた鈴木幸世子さん。

ピアノ演奏は全14曲で、真っ赤なドレスが良く似合うとても美しい娘さんでした。ホールに来られたみなさんも、ピアニストに目は釘付けで、洋楽を聴いている時は指で拍子を取り、知っている歌の時は、ピアノ演奏に合わせて口ずさみ本当に楽しげでした。



【ピアノ奏者の鈴木さん】

特に唱歌はお年寄りに人気がありました。ほんのひとつきですが、音響を操作する伊川さんとピアニストと観客の間に柔らかな温かい風と空気を感じました。招待された私達も久しぶりの生演奏に身も心もリフレッシュし、バリアフリーに対する人々の努力に頭が下がる思いで一杯になりました。



【ピアノに設置されたマイク】



【伊川さんとの記念撮影】



【熟年コミュニティせとうち】

お年寄りにアニマルセラピーが心を和ますとよく聞きます。音楽を通じたミュージックセラピーは人と人の心を繋ぐ架け橋になると思います。西条市を皮切りに是非、全国展開をしたいと願う伊川さんやスタッフの方々に、有意義な時間を過ごさせて頂いた事を心よりお礼申し上げますと共に今後のバリアフリー音楽の成功を応援したいと思います。(梅野)



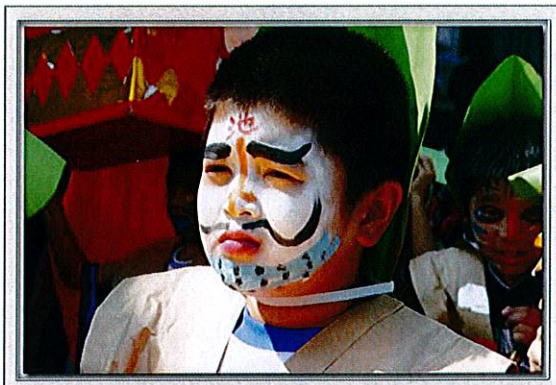
のぶちゃん・おーちゃんのべすとしよと



「赤いじゅうたん」

NHKの夕方のニュースでこの彼岸花の映像が流れました。これほどの規模で咲いているのは、カレンダーの写真とかでは見たことがありませんが、愛媛にもあったんですね～！場所は、松山市窪野町です。当日は暗かったので、花がぼやけていますが彼岸花が好きな僕は、すごく気持ちよかったです。(^^)v

撮影：おーちゃん



「ひょうげ祭り」

ひょうげ祭りとは「おどけた祭り」という意味で、香川県香川町浅野の高塚山にある神社のお祭りです。今年は、9月13日に行われました。皆、顔に白い化粧して、農作物を身に付け、2km離れた新池まで歩き御輿を始めみんな池に投げ込んで祭りが終わりました。いろいろなお祭りに出かけますが、珍しい楽しいお祭りでした。その時の1枚です。 撮影：のぶちゃん



当事者の奮闘記 未来への足跡(あしあと)

スポーツレクバレー東予地区予選通過しました～！(^.^)v

オンリーワン編集委員2名が参加している、精神障害者のスポーツレクレーションバレー。今年も、9月17日(木)に新居浜市の山根総合体育館で東予地区予選大会が開催されました。四国中央市から「オール・フレンズ」、新居浜市から「イエローハート」と「十全 DNC たんぼぼ」そして、僕たち西条市の「スピードスター」の総勢4チームが参加しました。

第1試合は「オール・フレンズ」に2-0で勝ち、第2試合は「十全 DNC たんぼぼ」に2-0で勝ちました。第3試合で、一番の強敵である「イエローハート」と対戦。試合は、フルセットまで持ち込みましたが、3セット目は25-14で負けてしまいました。敗因の一つには、選手のスタミナのバラつきがあると感じましたが、戦力的にも劣る我がチームが第3セットまで戦えたのは、メンバーが一丸となって立ち向かったからだと思います。

最終的な順位は、1位「イエローハート」、2位「スピードスター」となり県大会への出場権は得ることが出来ました。10月に開催される県大会までおよそ1か月。個々の過ごし方、チームとしての練習いかんでは勝つことも不可能ではないと思うので、これを糧に打倒イエローハートで県大会優勝し、中四国大会では一つでも多く勝って、全国大会出場に向けて頑張りたいです。(ひろやん)

編集後記

大リーグでは、イチロー選手が9年連続年間200本安打という偉業を達成しました。年齢では僕より1歳年上の彼の偉業の前に、ただただ頭が下がる思いです。

今後、イチロー選手がいつ日本でその雄姿を見せてくれるのか夢を見つつ、スポーツの秋の到来です。イチロー選手には及ばなくても、額に汗して運動に励んでみてはいかがですか？(ひろやん)

障害者相談支援センターからのお知らせ！

■ 「障害者自立支援法等の相談会」を行います。

障害をお持ちの方やご家族を対象に相談会を実施します。制度やサービスのこと、将来のこと、障害のことなどお気軽におたずねください。

- * 実施日時 * 11月12日(木)10時~12時
- * 実施場所 * 西条市東予総合福祉センター2階
- * 費用 * 無料

※障害者相談支援センター(星の里・社協)の相談員がご相談をお受けします。

予約は必要ありませんが、ご不明な点がありましたらお問い合わせください。



発行:西条市障害者相談支援センター(西条市社会福祉協議会)

編集:オンリーワン編集委員

〒799-1371 西条市周布606番地1 西条市東予総合福祉センター内

TEL: 0898-64-2600 (代) FAX: 0898-64-3920 E-mail: soudan-saijo@galaxy.ocn.ne.jp

